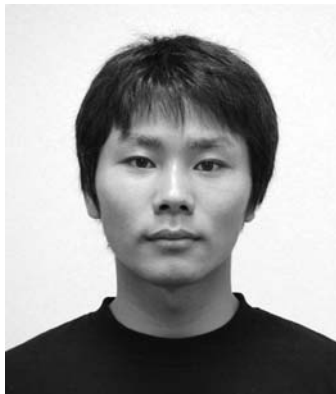


| |
|--------------------------|
| 7/10(月)特別展「徳岡神泉」(~7月17日) |
| 11(火) |
| 12(水) |
| 13(木) |
| 14(金) |
| 15(土)土曜夜市 |
| 16(日) |
| 17(月)海の日 |
| 18(火) |
| 19(水)おかげいち |
| 20(木) |
| 21(金) |
| 22(土)白石踊ツアー 土曜夜市 |
| 23(日) |
| 24(月) |
| 25(火) |
| 26(水) |
| 27(木) |
| 28(金)人権教育講演会 |
| 29(土)笠岡港まつり花火大会 |
| 30(日)笠岡市平和祭 |
| 31(月) |
| 8/ 1(火) |
| 2(水) |
| 3(木) |
| 4(金) |
| 5(土)よっちゃんれの夜 |
| 6(日)広島平和記念日 |
| 7(月) |
| 8(火) |
| 9(水)長崎原爆の日 |



黒田 淳さん
(吉浜)

実力は世界トップクラス

今月23日にブラジルのサンパウロで開幕する、BMXの世界選手権に出場する黒田さんは、2008年の北京五輪を目標に、世界を転戦するトップライダーです。

5歳から続けているBMXの魅力は「日本全国・世界中に仲間ができて、家族ぐるみの交流は何よりも楽しいものですよ。」と目を細め、自身のセールスポイントは「連続ジャンプで走り抜くリズムセクション」なのだそう。また「日本ではBMXはまだマイナーな競技のため、自己負担となる遠征費には頭を悩ませています。競技の普及や認知度の向上のためには、統括団体やスポンサーの援助も必要です。」と広い視点をもたれています。

「夢はBMXをメジャーな競技にすること。そのためには、多くの人にアピールできる北京五輪が最大のチャンスなのです。少しでもBMXに興味のある人は、太陽の広場のコースで体験してみてください。」と笑顔で熱く語ってくれました。



笠岡港の力石
県指定重要有形民俗文化財

笠岡市立郷土館の玄関両脇に、ずらりと並んでいる丸い石があります。これは力石といい、笠岡港で働いていた人々が力試しのために持ち上げた石です。最も重いものは二〇〇kg以上あります。江戸時代、笠岡港はさまざまな物資を積んだ船が行き交う海上輸送の拠点として栄えていました。港で船の荷物の積みおろしをする人を「浜仲仕」と呼びました。作業が主に人力で行われていた時代は、浜仲仕にとって力持ちであることはとても重要なことでした。

力石の表面には字を刻んであり、石の名前であったり、持ち上げた人の名前であったり様々です。浜仲仕たちはこの力石を使って、どれだけ重い石を持ち上げることができるかを試し、またそれによって給料の額を決めていたと考えられています。

力石はこのほか、市内をはじめ各地に残っており、有名などころでは鞆や尾道でも見ることができます。

歴史を訪ねて
笠岡市の文化財